

“女性人権”の井戸を掘り続けて

—韓国女性ホットラインの活動がめざすところ—

韓国における女性運動のパワーとその成果は目覚ましいものがあります。とくに女性に対する暴力の問題に取り組む多くの女性団体の中で、韓国女性ホットラインは、1983年の結成以来、性暴力反対運動をはじめとして女性人権の実現のために、精力的に活動してきました。その成果は、性暴力禁止法をはじめ様々な関連法令や政策として実現してきました。

このたび韓国女性ホットラインを中心になって担ってきた活動家である朴仁恵(パク・イネ)さんの来日が実現することとなりました。朴仁恵さんは2011年に女性問題の制度化のプロセスを振り返り、その成果とともに、運動側にとって生じた厳しい課題についても論じておられます。

この機会に朴仁恵さんをメイン・スピーカーに迎え、韓国女性ホットライン活動を通じて、女性人権促進のための草の根の女性運動の今後の展望をお話いただきたいと思います。離婚熟慮制反対運動、伝統的家族主義との対峙、女性省の在り方をめぐる議論など、最近の具体的な課題についてもお話しいただき、日本の女性たちとの意見交換を行いたいと思います。

日本と韓国は女性の状況には共通点も多いですが、女性政策の政治的背景や運動の経緯に大きな違いもあります。今回は韓国女性運動の背景をより深く理解できるよう、山下英愛さんによる解説も予定しています。

スピーカー

朴仁恵

(韓国民民主党女性リーダーシップセンター所長、韓神大学校非常勤講師)

梨花女子大学国文学卒業、監理教神学大学神学修士、聖公会大学社会学博士
全国性暴力相談所保護施設連合会常任代表、韓国女性ホットライン連合会常任代表、韓国女性団体連合会人権委員長等を歴任、警察庁人権委員会委員を歴任。
現在は、民主党女性リーダーシップセンター所長、民主党仁川市党女性人権特別委員会委員長も務める。
著書「女性運動の視点と主体の変化 —女性人権の議論を中心に」

コメンテーター

山下英愛

(立命館大学非常勤講師)

コーディネーター

伊田久美子

(大阪府立大学教授)

通 訳

金友子、朴君愛

定員
80名

【日 時】 2014年1月11日(土)

13:30~16:45

【会 場】

ドーンセンター 特別会議室(5F)

(大阪府立男女共同参画・青少年センター)



■会場案内

- 京阪・地下鉄谷町線「天満橋」駅
1番出口から東へ350M
- JR 東西線「大阪城北詰」駅
2号出入口から西へ550M
- 市バス「京阪東口」からすぐ

◎立体駐車場あり(有料)

【参加費】 500円(資料代)

ヒューライツ大阪会員・大阪府男女共同参画推進財団
賛助会員・大阪府立大学学生・教員、立命館大学国際
言語文化研究所ジェンダー研究会会員は無料

【定 員】 80名

【対 象】 テーマに関心のある方

【問い合わせ/申込先】

ヒューライツ大阪

Email webmail@hurights.or.jp

Tel 06-6543-7003 Fax 06-6543-7004

〒550-0005 大阪市西区西本町1-7-7CE西本町ビル8階

【東京シンポジウム】

性暴力禁止法をつくろう! — 韓国の経験から学ぶ —

基調講演 朴仁恵

(韓国民主党女性リーダーシップセンター所長、
韓神大校非常勤講師)

パネルディスカッション

鈴木ふみ (性暴力禁止法をつくろうネットワーク)

平川和子 (SARC東京)

コーディネーター：戒能民江 (性暴力禁止法をつくろうネットワーク)

日時：2014年1月12日 (日)

13:30~16:30

会場：東京ウィメンズプラザ・ホール

参加費：1000円

共催：性暴力禁止法をつくろうネットワーク、アジア女性資料センター

問い合わせ先：性暴力禁止法をつくろうネットワーク

email：stop.sv@gmail.com

*本シンポジウムは、日本犯罪社会学会の研究助成金を頂いています。

〔1月11日 (土) 開催〕「女性人権」の井戸を掘り続けて」 参加申込書

★お申込みにあたってお預かりする個人情報は、本事業以外の目的で使用することはありません。

ふりがな			該当する方は○をつけてください。 ・ヒューライツ大阪会員 ・大阪府男女共同参画推進財団賛助会員 ・大阪府立大学学生・教員 ・立命館大学国際言語文化研究所 ジェンダー研究会会員
氏名			
所属			
お住まいの 市町村	府・県	市・町・村	
連絡先 電話番号	(勤務先・自宅・携帯)	連絡先 FAX	(勤務先・自宅)
連絡先 E-mail	(勤務先・自宅・携帯)		
(参加動機、このテーマで興味・関心のあること、講師への質問など)			

ヒューライツ大阪 宛

FAX 06-6543-7004

